

# 被害の大きい害虫の防除ポイント

## シンクイムシ（ハイマダラノメイガ）

(1) 発芽後や定植後まもなく産卵する。①粒剤による防除、②孵化幼虫が加害を開始するタイミングで薬剤散布（播種後7～10日後、定植苗は定植5～7日後）を行う。

コード	農薬名	キャベツ	ハクサイ	ブロッコリー	ダイコン	カブ	かたわり
4	ダントツ粒剤	○	○	○	△	△	×
4	アクトラ粒剤5	○	△	○	△	△	△
4	モスピラン粒剤	○	○	○	△	×	×
21	ハチハチ乳剤	○	○	△	○	○	×
28	フェニックス顆粒水和剤	○	△	○	○	○	○

## ネキリムシ

(1) 雑草の多い畑に生息している幼虫、周辺畑から移動した幼虫により、被害が出ます。周辺畑を含め、除草後10日以上あけてから、播種や定植を行います。

コード	農薬名	大根	カブ	人参	ブロッコリー	キャベツ	白菜	小松菜	ホウレンソウ
1	ダイアジノン粒剤5	○	○	○	○	○	○	○	△
1	ネキリエースK	○	○	○	○	○	○	×	×
3	ガードベイトA	○	○	○	○	○	○	×	○
3	フォース粒剤	△	△	○	○	○	○	×	○

※非結球アブラナ科野菜は、ダイアジノン粒剤5、フォース粒剤（コマツナ除く）を使用する

## キスジノミハムシ

(1) ダイコン・カブの根部にミミズが走ったようなサメ肌状となる。必ず粒剤で防除します。その後、葉に小さな穴があくなど成虫被害多い場合は、散布による防除を行います。

コード	農薬名	ダイコン	カブ	ハクサイ	非結球アブラナ科野菜	非結球アブラナ科野菜とは、コマツナ、チンゲンサイ、しゃくし菜、ミズナ、サントウサイ、みぶな等
1	ダイアジノン粒剤5	○	○	△	○	
3	フォース粒剤	○	○	△	○	
4	スタークル顆粒水溶剤	○	○	○	○	
4	モスピラン顆粒水溶剤	○	○	△	○	

記載農薬は、平成27年5月27日現在の農薬登録情報に基づいています。

注1) ○：登録あり ×：登録なし △：登録あるが適用害虫が異なる。効果が期待できるので、適用害虫の防除を兼ねて防除する

注2) コード：IRACコードのことで、害虫の薬剤抵抗性発現防止観点から記載した。同じコード（数字）薬剤の連用は避ける。